

NEWS LETTER
ふたば便り
Vol.13
2011年7月20日発行



昭和時代、戦争が終わると、子どものお話の世界にも新しい時代がおとずれました。1950年代の終わりに、いぬとみこ「ながいながいペンギンの話」、さとうさとる『だれも知らない小さな国』、松谷みよ子『竜の子太郎』など、それまでにはなかった長いお話が書かれます。

大正時代に、「お伽噺」を古いと思つた鈴木三重吉は、子どものお話を新しくしようとして、『赤い鳥』という雑誌を発行しました。他にもいろいろな子ども雑誌が発行され、『赤い蠟燭と人魚』で有名な小川未明、『椋鳥の夢』の浜田広介などが活躍しました。これらの子どものお話は「童話」と呼ばれています。

井上寿彦氏「子どもの文学の流れとふるさと愛知」より抜粋
昔話、「むかし」などとも呼ばれて、じいさんばあさんが、小さい子どもたちに伝えてきたお話が、日本にはたくさんあります。昔話の作者はわかりませんが、日本が近代化を迎えた明治時代になると、子どもの話を書くひとがあらわれます。巖谷小波は「こがね丸」という話を書きました。昔話に似た物語づくりでしたが、「お伽噺」と呼ばれました。

2011年7月26日(火)～8月31日(水) 午前10時～午後5時
会場：文化のみち二葉館2階展示室5、7、8

ふるさと愛知の児童文学を知ろう
—昔話から児童文学まで—

そこでは主人公の子どもが生き生きと活躍し、内容を、学校や家庭、子どもの生活をリアルに描いたものから、ファンタジーまで、いろいろな世界がいろいろに描かれました。これらの作品は、「童話」とは「あじも」あじも異なつて、今にいたっています。子どものお話の流れを、大急ぎにたどってみたいですが、この流れに、わがふるさと愛知の作家たちを重ねてみましょう。

井上寿彦氏の児童文学講演会「子どもの文学の流れとふるさと愛知」と元うりんこ劇団員のいのこ福代氏の南吉童話朗読のイベントがあります。また、地元児童文学同人誌の私たちの創作童話を聴く会や、愛知の昔話の朗読を聴く催しなどがあります。ぜひ、夏休みに子どもの文学の世界をお楽しみください。



期間中、8月20日(土)の午後1時30分まで、



島田尚幸(ふるさと怪談トークライブ in 名古屋実行委員会)

8月26日(金)午後1時30分～2時30分

創作童話の会「ねこまんま」

8月10日(水)午後1時30分～2時30分

おはなしとんどの会

8月9日(火)午後1時30分～2時30分

中部児童文学会

8月4日(木)午後1時30分～2時30分

瀬戸児童文学の会

午後1時30分～2時30分

大府創作童話の会

午後1時30分～2時30分

名古屋児童文学評論の会

7月26日(火)午後1時30分～2時30分

スケジュール

参加自由

(要入館料・中学生以下は無料です)

今回の「ふるさと愛知の児童文学を知ろう」昔話から児童文学まで「展」では、しかたしん、福永令三の寄贈資料を中心にふるさと愛知の児童文学を展示紹介します。

2011年8月7日(日) 「夏の日」スペシャルイベント
いと はなびら
糸の花弁

幕末・明治に日本を沸かせた甚句・端唄・俗唄を聞きながら夏の昼下がり、日本の涼をお楽しみください。
会場 文化のみち二葉館／一階大広間
入場無料(但し要入館料)



「涼を聞く」
～三味線(いと)で紡ぐ、夏の音、ものがたり～

◆時間:14:00～14:30 ◆出演:華房小真(甚富生)
◆協力:端唄華房流 華の会社中



華房小真(甚富華)

「涼を唄う」
～端唄、涼唄(すずうた) 糸つれづれに～

◆時間:14:30～15:00 ◆出演:華房小真(甚富華)
◆協力:甚富華と正調名古屋甚句を拓める会 端唄華房流 華の会社中



華房小真(甚富生)

公演をごらんになる方先着88名様に、冷たい抹茶を。

九鬼宗幸氏(茶道裏千家)
◆実施時間:12:30～13:30
◆会場:文化のみち二葉館 1階集会室 公演ご観覧者優先・先着88名様
◆抹茶申込み先:当日12時30分より受付にて呈茶券を配布します。無くなり次第終了。

講演会「文化のみち 建築探訪」

◆日時:2011年7月24日(日) 13:30～15:00
◆講師:名古屋工業大学大学院教授 河田克博先生
◆会場:文化のみち二葉館 集会室

「ふるさと愛知の児童文学を知ろう」展

◆日時:2011年7月26日(火)～8月31日(水)
※詳しくは、本冊子表面をご覧ください。

「スタンド硝子アート展」
～金樽華美～ (きんぎよはなび)

◆日時:2011年10月8日(土)～10月16日(日)



「歩こう!文化のみち」文学企画
「ふるさと怪談トークライブ in 名古屋」展示(予定)

◆日時:2011年10月29日(土)～11月6日(日)

※イベントの予定は変更になる場合があります。

文化のみち情報BOX

2011名古屋城宵まつり

武将集結! 2011名古屋城夏の陣—夏の夜の武将まつり—
名古屋城の夏の風物詩となる宵まつり。今年は、武将にスポットをあてて開催します。名古屋おもてなし武将隊はもちろん、各地の武将隊も出陣し、日替わりでステージ競演! 大盆踊り・城下町夜店・ピアガーデン・イベントステージ・縁日お遊び処・西区ものづくり体験・火縄銃の実演・武将スタンプラリー等を実施。各エリアに武将テイストを散りばめ、テーマ館ではふるさと武将の紹介、また、音楽&ダンスイベントも開催。もちろん、はち丸を始め各地のPRキャラも登場します。

尾張藩伝来!火縄銃実演 8月7日(日)、14日(日)



8月5日(金)～14日(日) 17:00～21:00
■大人券:当日800円(前売り700円)
■小中学生券:当日200円(前売り100円)(各種割引あり)
■お問い合わせ
名古屋城内 名古屋城宵まつり実行委員会
TEL 052-222-0666



ドニエコきっぷ・一日乗車券・メーグル1DAYチケットで

入館料割引一般200円→160円



徳川園 夏の夜間開園

8月6日(土)・7日(日)・9日(火)～14日(日)
■お問い合わせ
(財)名古屋市みどりの協会 徳川園管理事務所
TEL 052-935-8988



NEWS LETTER
ふたば便り Vol.13

発行日 2011年7月20日

発行 文化のみち二葉館
【名古屋市旧川上貞奴邸】

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3-23

TEL&FAX 052-936-3836

<http://www.futabakan.city.nagoya.jp>